

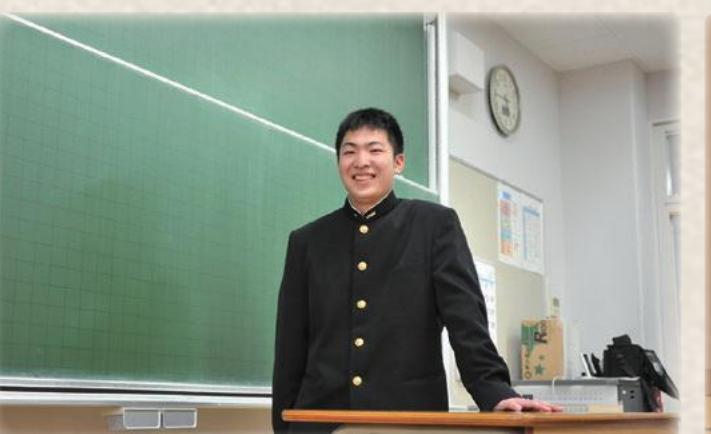
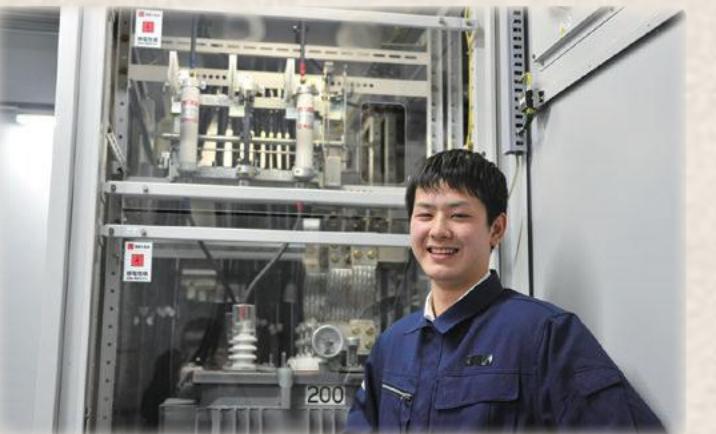
生徒の声

日々の学びはもちろん、生徒会活動や資格取得、部活動にと懸命に取り組んでいる生徒達に金沢市立工業高等学校のことについて聞いてみました。

Q.金沢市立工業高等学校の生徒の特徴は？

明るい生徒が多く学校全体に活気があります。高校卒業後、社会に出る生徒が多いため、挨拶等の当たり前のことを当たり前にするということを徹底しています。

Q.高校生活で一番頑張ったことは？
部活動（剣道部）です。主将を務め目標に向かってチーム全員で頑張りました。その結果、全体に目配りと気配りができるようになりました。日々の生活の中で細かい変化にも気づけるようになりました。



Q.金沢市立工業高等学校の先生方の特徴は？

個性豊かな先生が非常に多いです。また、生徒との距離を縮めてくれているためとても話しかけやすいです。先生同士も仲が良いイメージがあります。

とても話しやすく、生徒との会話を大切に生徒目線に立ち考へてくれる先生方が多いと思います。進路の相談についても一緒に真剣に考へてくれ、ご自身の経験から的確なアドバイスをくれる生徒思いの先生ばかりです。

Q.どんな先生に来てもらいたいですか？

厳しさの中に優しさがあり、めりはりをつけることができる先生。また、気軽に話しかけられ、行事では生徒と一緒に盛り上がり楽しんでくれる先生に来てほしいです。

生徒の意見を理解したり、授業をわかりやすく楽しくしたりできる、生徒に寄り添ってくれる先生、元気で接しやすく、厳しくもあり優しい先生に来ていただきたいです。

金沢市教員採用候補者選考試験について

試験区分 教員の配置計画に基づきますので、詳しくは試験案内をご覧ください。

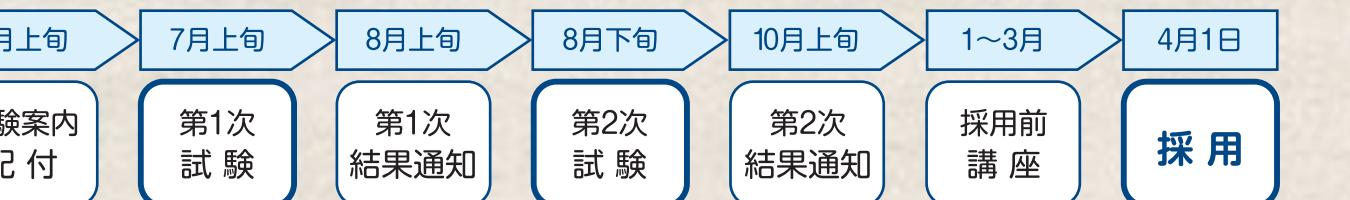
試験内容 第1次試験…教養試験、専門試験、適性検査、集団面接
教科実技（実施しない試験区分もあります）

第2次試験…模擬授業、口頭試問、個人面接

受験特例

- 現職教員として3年以上の勤務経験のある方
- 民間又は官公庁等にて、技術職の正規社員・正規職員として5年以上の勤務経験のある方
(特例に関する詳しい内容は試験案内をご覧ください)

採用までの流れ



採用実績

採用年度	国語	地歴公民	数学	理科	英語	保健体育	美術	家庭	機械	電気	電子情報	建築	土木	養護	合計
R2		1	1						1		1				4
R3						1					1				2
R4					1					1					2

給与及び福利厚生

初任給

大学卒…222,702円(令和4年4月現在)
教職調整額・地域手当含む
職務経験等の経験がある場合は所定の金額が加算されます

諸手当

期末手当・勤勉手当・扶養手当・地域手当
住居手当・通勤手当・教員特殊業務手当 等

昇給

1年に1回

勤務時間

週 38時間45分

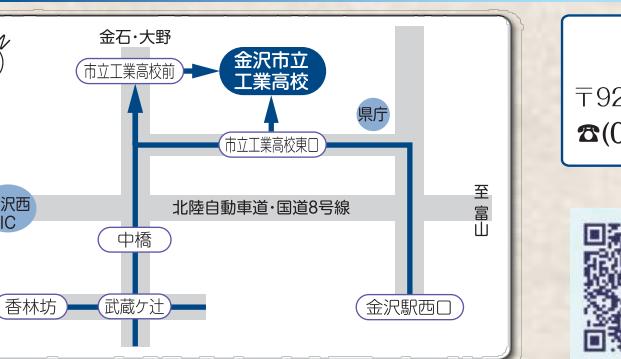
休日

土曜日・日曜日・祝日・年末年始

有給休暇

年次有給休暇・病気休暇
特別休暇(夏季・結婚・出産・忌引)等

交通アクセス



金沢市立工業高等学校

〒920-0344 石川県金沢市畠東1丁目1番地1
(076)267-3101 FAX(076)267-3102



- 最寄バス停：市立工業高校前
- 金沢駅より車で約10分
- 金沢西ICより車で約10分

問い合わせ先

金沢市教育委員会 学校職員課

〒920-8577

石川県金沢市柿木畠1番1号 (076)220-2445 FAX(076)260-7195

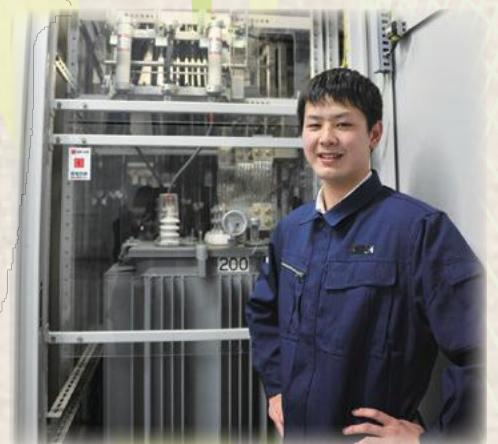
金沢市教員採用候補者選考試験 検索



金沢市立工業高等学校

21世紀日本のものづくりを担う工業人材を育成する

教員募集



【教員募集】「先生ってどんな仕事？」
「先生が何をどうやって教えてくれる？」
「よく使う言葉って何？」
「先生が何をどうやって教えてくれる？」
「よく使う言葉って何？」

金沢市教育委員会

撮影:金沢市立工業高等学校写真部



夢、無限大。ここから、はじまる！

金沢市立唯一の高校である本校は「やりがい」「魅力」が多くあります。日々成長し続ける生徒から元気をもらったり、目標に向かってひたむきに努力し続ける生徒の姿勢に学んだりすることも多いです。そして、成長しているのは生徒だけではなく、教員も生徒と共に学び、成長し続けています。みなさん、アットホームな『金市工』で夢に向かって一緒に働きましょう。

第24代校長 西東直人

金沢市立工業高等学校はどんな学校？

創立

昭和3年（令和10年に100周年）

校舎

平成25年竣工

教職員数

77名（令和4年4月1日現在）

校長・副校長・教頭・教諭(44名)・実習教諭(8名)
実習助手・養護教諭・ALT・講師(19名)

生徒数

715名（令和5年1月現在）

各学年定員：機械科(80名)・電気科(40名)・電子情報科(40名)
建築科(40名)・土木科(40名)

部活動

運動部:17 文化部:17 同好会:1

教員へのサポート

学級経営

担任と副担任が協力して学級運営を行います。

部活動

全ての部活動に複数の顧問を配置しています。必要に応じて外部コーチも招聘しています。

校内若手職員研修

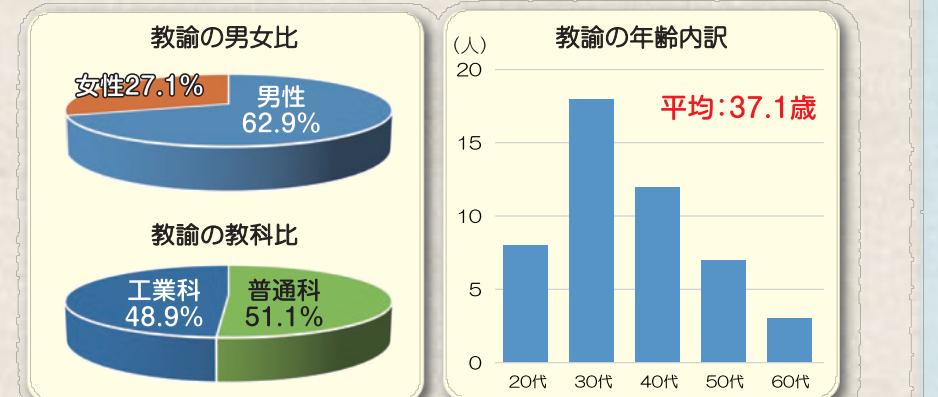
採用10年目までを3期に分け体系的に実施しています。
採用前にも学校現場で研修を行います。

新・金沢型工業教育モデル

経済のグローバル化など学校を取り巻く大きな環境変化に対応するため、今後の学校の方向性を明確にした教育モデルを構築し、工業教育を実践しています。

新・金沢型工業教育モデル基本理念

ものづくりの感性、技術の基礎・基本と社会人として必要な人間力を身に付けた創造性豊かな人材を育成し、金沢市および地域産業の発展に貢献する。



各科の紹介

機械科

地域産業の発展に貢献する企業で即戦力となる人材を育成する



大学卒業後教職の道へ

令和4年度は、新卒の2人が新規採用されました。そんな2人に教員について聞いてみました。

龍口 来美 教諭(英語)



坪田 梨花 教諭(電気科)



Q.赴任前に一番不安だったことは何ですか？
その不安は今どうなりましたか？

A.50分も授業をすることです。教員になってから、授業は生徒と作るものだということを実感させられ、今は生徒に助けてもらひながら日々楽しんで行っています。

Q.初めて教壇に立って授業をした感想を教えてください。

A.人前で話す経験をあまりしてこなかったので、初めはとても緊張しました。しかし、生徒の素直な反応に緊張が和らいだことを覚えています。

Q.教員を目指す大学生に向けて教員という職業をアピールしてください。

A.生徒からエネルギーをもらえる素敵な職業です。また、好きなことを仕事にできる職業だとも思います。

民間企業から教職の道へ

金沢市立工業高等学校では、様々な企業等で勤務経験のある教諭が活躍しています。転職した方でも、多くの先輩方がいますので安心して働けます。2人の民間企業経験者に聞いてみました。

民間企業等の経験のある教諭の割合 **39.5%**

民間企業勤務9年
令和2年度採用 雨宮 俊 教諭(機械科)

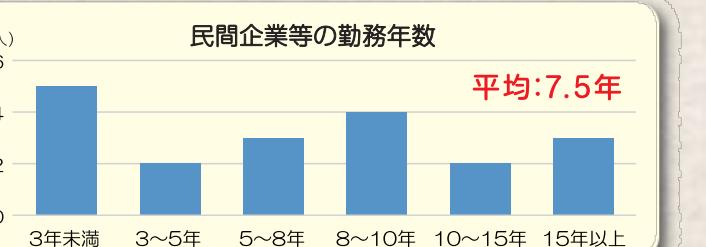


Q.民間企業等他業種から教諭に転職を考えている方へ、不安を取り除くアドバイスをお願いします。

A.教員免許取得から9年間、教育に携わったことはありませんでしたが、初任者研修から経年研修までフォローアップが充実しており、先生方からも様々な助言や指導をいただいている。

Q.民間企業から教諭となり、よかったことや経験が生かしたことなどを教えてください。

A.30歳を超えての転職でしたが、私の短いながらの人生経験や企業経験にも生徒が耳を傾けてくれることや、実習や実物に触れて体感するときに、目を輝かせている純粋な生徒の姿に喜びを感じています。

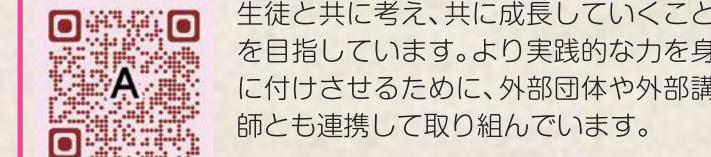


民間企業勤務6年
平成30年度採用 荒井 洋二 教諭(電子情報科)



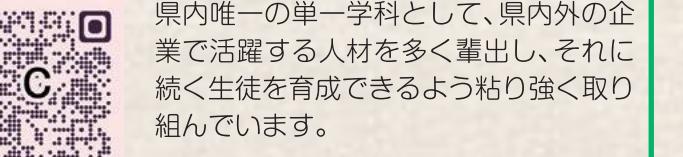
建設科

県内外の建築分野で活躍する建築が好きな人材を育成する



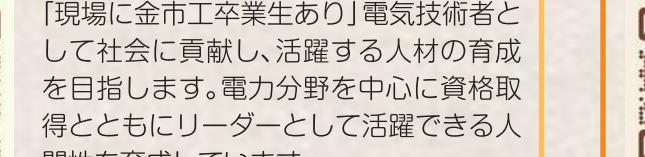
土木科

未来を建設し地域貢献の道を切り拓く人材を育成する



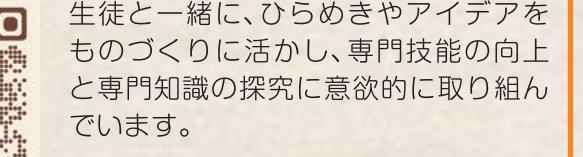
電気科

電気分野で活躍するエネルギーインフラを支える技術者を育成する



電子情報科

電子・電気・情報・通信技術の基礎を学び活かせる人材を育成する



新・金沢型工業教育モデル基本理念

ものづくりの感性、技術の基礎・基本と社会人として必要な人間力を身に付けた創造性豊かな人材を育成し、金沢市および地域産業の発展に貢献する。